

震度階級の目安

7	揺れにほんろうされ、自分の意思で行動できない。ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。耐震性の高い住宅でも傾いたり、大きく破壊するものがある。 
6強	はわないと動くことができない。家屋の変形で、戸が外れることがある。耐震性の低い木造住宅では、倒壊するものがある。耐震性の高い住宅でも、壁や柱がかなり破壊するものがある。 
6弱	立っていることが困難になる。重い家具の多くが移動・転倒する。耐震性の低い木造住宅では、傾くものがある。耐震性の高い住宅でも、壁や柱が破壊するものがある。 
5強	多くの人が、行動に支障を感じる。棚から食器や本などが落ちる。重い家具が倒れることがある。耐震性の低い木造住宅では、壁や柱がかなり破壊したり、傾くものがある。
5弱	多くの人が、身の安全を守ろうとする。一部の人が行動に支障を感じる。不安定な家具が倒れたり、移動する恐れがある。

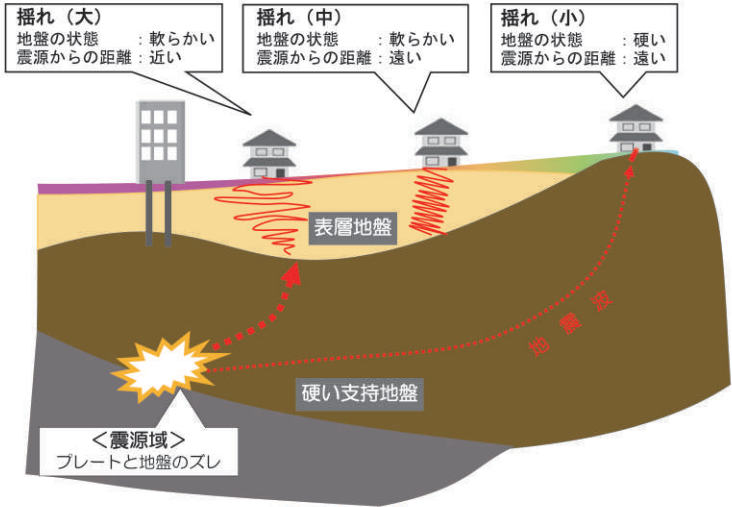
 指定緊急避難場所

地区	番号	避難場所名
宮内	①	宮内地区社会教育センター
	②	甲佐小学校
甲佐	③	甲佐町総合保健福祉センター「鮎緑」
	④	甲佐町農業研修センター「ろくじ館」
	⑤	甲佐地区防災公園
竜野	⑥	甲佐中学校
	⑦	龍野小学校
	⑧	龍野福祉ふれあいセンター
白旗	⑨	甲佐町町民センター
	⑩	白旗小学校
	⑪	白旗福祉ふれあいセンター
	⑫	上益城農業協同組合本所
乙女	⑬	乙女小学校
	⑭	乙女高齢者福祉センターまつやま



揺れやすさのイメージ

地震が発生した際の地震の波は、地中を四方八方に伝わり、その波の伝え方は地盤の状態や震源からの距離などによって異なります。



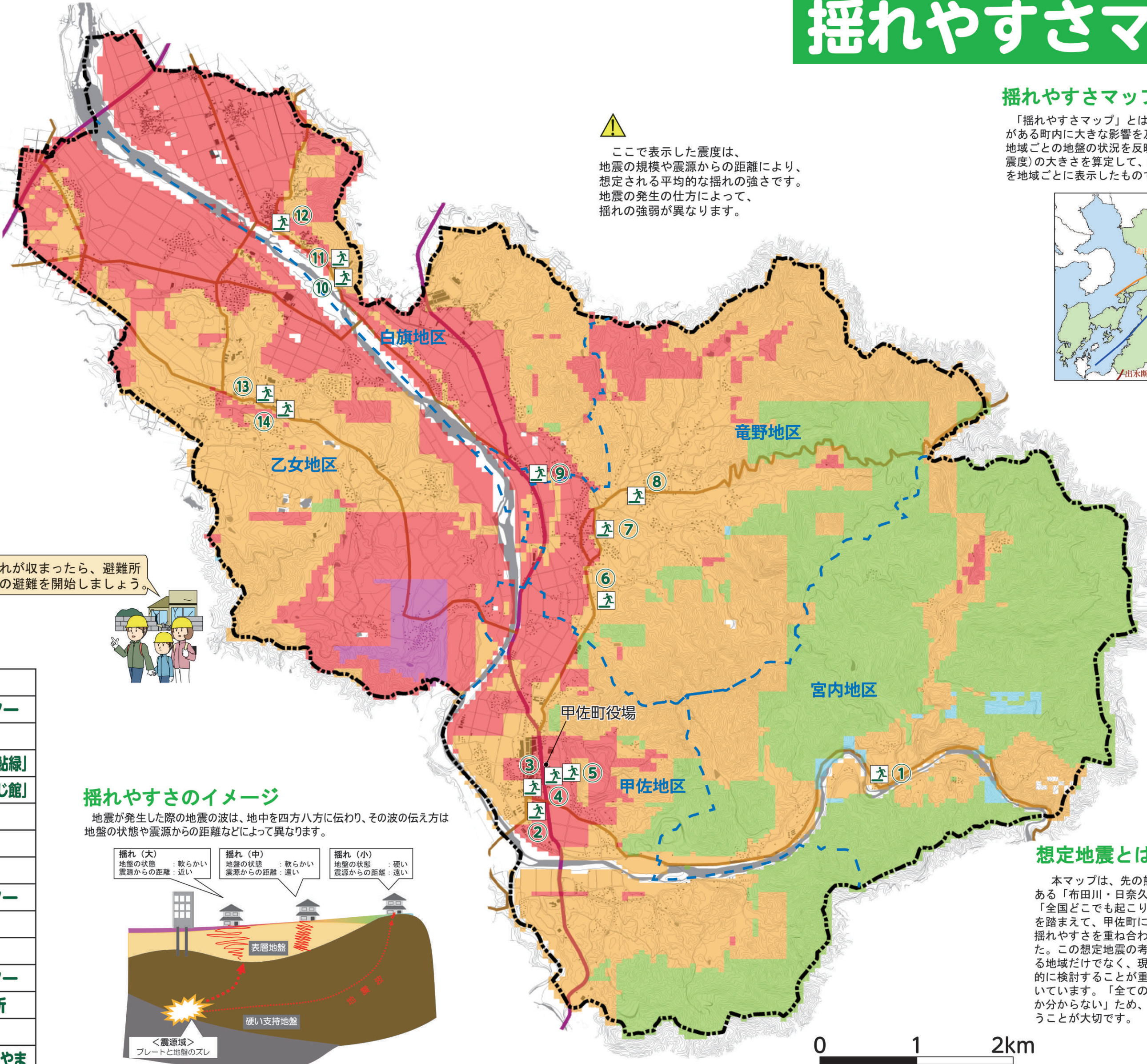
揺れやすさマップ

揺れやすさマップとは？

「揺れやすさマップ」とは、実際に発生した恐れがある町内に大きな影響を及ぼす地震を想定し、地域ごとの地盤の状態を反映させ揺れ(地表での震度)の大きさを算定して、起こりうる最大震度を地域ごとに表示したものです。



 ここで表示した震度は、地震の規模や震源からの距離により、想定される平均的な揺れの強さです。地震の発生の仕方によって、揺れの強弱が異なります。



想定地震とは？

本マップは、先の熊本地震の震源断層でもある「布田川・日奈久断層帯地震 (M7.9)」と「全国どこでも起こりうる直下の地震 (M6.9)」を踏まえて、甲佐町に影響がある全ての地震の揺れやすさを重ね合わせた最大震度を想定しました。この想定地震の考え方は、活断層が認められる地域だけでなく、現在見出せない地域でも網羅的に検討することが重要であるという認識に基づいています。「全ての地域で何時地震が発生するか分からない」ため、日頃からの防災の備えを行うことが大切です。